

科目名称	旅行業法・旅行業約款					ビジネス・キャリア () オフィス情報 ()			
英文科目名称	Tourism Law & Tourism Agreement					グローバル・コミュニケーション () 医療事務・医療秘書 ()			
科目コード	590153	授業形態 講義	単位数 2			ホテル・観光 (○) 大学編入 ()			
教員氏名	西川 裕子	年次配当 1年次	後期						
実務経験教員担当	(有)・無	アクティブラーニング			有 () 無 ()				
授業概要 及び授業方法	「旅行業法」は、旅行業務を取り巻く全ての法律で、総則、旅行業等、旅行業協会、雑則、罰則について学習します。 「旅行業約款」は、旅行業者と旅行者間の取り決めで、標準旅行業約款を基本に学習します。国家試験過去問題に照らし合わせて、重要ポイントの解説、間違いやすい箇所について何度も復習します。								
関連する科目	旅行業実務技能論Ⅰ				卒業認定(学習成果)との関連	(①, ②, ③)			
授業計画	1. 旅行業法総則・登録 2. 営業保証金、旅行業務取扱管理者 3. 料金の提示・旅行業約款、取引条件の説明・書面の交付 4. 外務員の証明書の携帯等、広告・標識の掲示 5. 旅程管理、禁止行為 6. 企画旅行を実施する旅行業者の代理、旅行業者代理業者の旅行業務 7. 事業の廃止等・業務改善命令・登録の取り消し等 8. 旅行業協会、募集型企画旅行契約・総則 9. 契約の締結、契約の変更と解除 10. 団体旅行・グループ旅行の契約、旅程管理 11. 責任、営業保証金・弁済業務保証金 12. 受注型企画旅行契約、特別補償規程 13. 携帯品損害補償、手配旅行契約、旅行相談契約 14. 国内航空運送約款、一般貸切運送約款 15. フェリー標準運送約款、モデル宿泊約款、罰則								
授業時間外の学習	授業計画表に基づき、テキストを30分～1時間程度読んで予習しておくこと。授業終了時に復習問題を宿題と（30分程度の答案用紙配布）次の授業で回答する。								
授業の到達目標	① 旅行業者になるための旅行業法に関する法律的基本知識を習得する。 ② 旅行業者と旅行者間の旅行業約款の法律的基本知識を習得する。 ③ 国内旅行業務取扱管理者の国家試験合格を目指す。								
課題に対するフィードバック	各項目（15項目）の授業後に復習問題を課し、次回の授業で回答し、知識と理解度を増す。			評価方法・基準	旅行業法・約款小テスト 50% (15回) 期末試験 50%				
テキスト	2022年 旅行業法及びこれに基づく命令 2022年旅行業約款・運送・宿泊約款 (JTB総合研究所)								
参考書	教科書に閲した資料を配布する。								
備考	旅行代理店での実務経験（現職）を有する教員が授業を担当します。								